

# 令和●年度通級指導教室における指導状況報告書

通級様式5-2

1. 学校名 \_\_\_\_\_ 学校
2. 担当教員職名 \_\_\_\_\_
3. 担当教員名 \_\_\_\_\_
4. 9月1日現在の在籍児童生徒数 \_\_\_\_\_ 名

5. 通級指導教室に於ける教育内容等について

通級指導教室で実施した指導内容及び指導形態について、あてはまるものに○を記入してください。(複数回答可)

	障害特性に応じた 学習支援・教科 指導の補充	ソーシャルスキル・ トレーニング	コミュニケーション 能力トレーニング	運動や音楽等の 活動	言語活動	ICT機器を活用 した指導	その他 (具体的に記述)
個別指導							
グループ・小集団指導							

6. 「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」について

<1> 個別の教育支援計画について、あてはまるものに「1」を記入。(9月1日現在の在籍児童生徒)

<2> 「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」等を活用した通常の学級担任(在籍校)との連携状況

(ア) 主に、通級指導教室担当が作成している。	
(イ) 主に、学級担任が作成している。	
(ウ) 通級指導教室担当と学級担任が共同で作成している。	

7. 通級による指導の継続と終了の規準・方法について

<1> 学校(教室)としての通級指導の継続・終了の規準・ルールを設定しているか。あてはまるほうに「1」を記入。

設定している		<2>の設問へ
設定していない		<3>の設問へ

<2> 設定している場合、その規準・ルールはどのようなものか。また、評価の方法はどのようなものか。

規準・ルール

評価の方法(〇〇ができるようになった等)

<3> 設定していない理由について、その場合、指導の継続または終了を決定しているか。

理由

継続・終了の決定方法

8. 通級指導教室に通う児童生徒に見られる効果について

※4月1日から9月1日現在まで、1日でも在籍した児童生徒について記載をお願いします。

<1> 児童生徒に表れている効果について、あてはまるものに○を記入してください。(同じ児童生徒について複数回答あり)

内容<主に学習面>	効果	効果の表れた人数
集中して学習に取り組める時間が長くなってきた。		
苦手な学習にも取り組めるようになった。		
書きまちがい、読みまちがいが減ってきた。		
聞きかえし、聞きまちがいが減ってきた。		
意見や考えをわかりやすく話せるようになってきた。		
グループや集団での学習にルールを守って参加できるようになってきた。		
宿題や提出物の期限を守れるようになってきた。		
その他( )		

内容<主に行動面>	効果	効果の表れた人数
忘れ物が減ってきた。		
自分の順番を待てるようになってきた。		
授業中の立ち歩きや教室からの飛び出しが減ってきた。		
暴言や失言が減ってきた。		
友だちの気持ちや状況を理解できるようになってきた。		
整理整頓ができるようになってきた。		
時間を守ることや時間配分ができるようになってきた。		
その他( )		

<2> 通級指導教室に通うことで、通常の学級での活動や学習に自信を持って取り組むことができる、と感じている児童生徒数を記入してください。  
また、それをどのように把握していますか。

人数	把握の方法

9. 通級指導教室の利用希望について

通級指導教室の利用を希望しているが、利用には至っていない児童生徒数

自校	人
他校 巡回校	人